

活動日誌 (ICS 214)

1. 事案名: 広島豪雨災害	2. 責任担当期間: 開始日: 2014.08.20 終了日: 2014.08.24 開始時刻: 07:30 終了時刻: 16:00																												
3. 氏名: 松尾 道夫	4. ICS 上の職位: 本部指揮官	5. 派遣元の所属: 市民キャビネット災害支援部会																											
6. 人員割当表: <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">氏名</th> <th style="width: 33%;">ICS 上の職位</th> <th style="width: 33%;">派遣元の所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岡 武 (隊員 3 名、災害救助犬 3 頭)</td> <td>現場指揮官 1</td> <td>認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会</td> </tr> <tr> <td>東 (隊員 8 名、災害救助犬 8 頭)</td> <td></td> <td>特定非営利活動法人九州救助犬協会</td> </tr> <tr> <td>江口 タミ子 (隊員 7 名、災害救助犬 12 頭)</td> <td>現場指揮官 2</td> <td>特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会</td> </tr> <tr> <td>大道 (隊員 2 名)</td> <td>広報班</td> <td>市民航空災害支援センター</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>			氏名	ICS 上の職位	派遣元の所属	岡 武 (隊員 3 名、災害救助犬 3 頭)	現場指揮官 1	認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会	東 (隊員 8 名、災害救助犬 8 頭)		特定非営利活動法人九州救助犬協会	江口 タミ子 (隊員 7 名、災害救助犬 12 頭)	現場指揮官 2	特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会	大道 (隊員 2 名)	広報班	市民航空災害支援センター												
氏名	ICS 上の職位	派遣元の所属																											
岡 武 (隊員 3 名、災害救助犬 3 頭)	現場指揮官 1	認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会																											
東 (隊員 8 名、災害救助犬 8 頭)		特定非営利活動法人九州救助犬協会																											
江口 タミ子 (隊員 7 名、災害救助犬 12 頭)	現場指揮官 2	特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会																											
大道 (隊員 2 名)	広報班	市民航空災害支援センター																											
7. 活動日誌: 別紙																													
8. 作成者: 氏名: 松尾 道夫 _____ 職位: 本部指揮官 _____ 署名: _____																													
ICS 214, Page 1	作成日時: 2014.08.24																												

【広島市安佐南区・安佐北区土砂災害】



【動画】(先遣隊収録)

NO1 <https://www.youtube.com/watch?v=BVHHaaAS0CA>

NO2 <https://www.youtube.com/watch?v=gwUh05NvJV5>

NO3 <https://www.youtube.com/watch?v=7KfRgUXySSI>

●【NO7】8月26日: 全日本救助犬団体協議会(特定非営利活動法人九州救助犬協会)は現場要請により指導士1名救助犬2頭が残り 海自警備犬と警察犬と合同で捜索活動を行なった。

●【NO6】8月24日:全日本救助犬団体協議会(特定非営利活動法人九州救助犬協会・特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会)は隊員15名、災害救助犬20頭体制で搜索活動を行い、24日16:00活動を終了し、一部を残し撤収しました。ご支援ありがとうございました。

市民キャビネット災害支援部会(担当市民航空災害支援センター、協力埼玉県労働者福祉協議会)先遣隊は現地調査、災害救助犬サポート、支援品(タオル1000枚、作業着、食糧等)輸送の任務を完遂して帰途につきました。

【謝辞】

カ)ソクセツ様 寄付金50,000円

NPO法人フリーマーケット主催団体協議会様 寄付金200,000円

株式会社ブリヂストン様 東日本大震災時に提供を受けました作業着(つなぎ)

NPO法人亙理いちごっこ様 大島豪雨災害時に提供されましたタオル類

一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会様 食品提供及び車両の貸与

以上をを活用させていただきました。

●【NO5】8月22日:行方不明者増加による災害救助犬の投入が急務であることから、全日本救助犬団体協議会(特定非営利活動法人九州救助犬協会)は隊員8名、災害救助犬8頭の体制で熊本を出発しました。

全日本救助犬団体協議会(特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会)は隊員7名、災害救助犬12頭体制で埼玉を出発しました。

全日本救助犬団体協議会(特定非営利活動法人日本レスキュー協会)の交代災害救助犬団体となり、23日06:00より搜索活動を行います。

23日:埼玉から市民キャビネット災害支援部会(担当市民航空災害支援センター、協力埼玉県労働者福祉協議会)先遣隊を災害救助犬サポート、支援品(タオル1000枚、作業着、食糧等)を派遣しました。

●【NO4】8月22日:全日本救助犬団体協議会(特定非営利活動法人日本レスキュー協会)からの報告

愛媛消防との合同搜索で行方不明者1名発見しました。残念ながら遺体収容となりました。ご冥福をお祈りします。

●【NO3】8月20日:全日本救助犬団体協議会(認定NPO法人日本レスキュー協会)からの報告 八木地区搜索において、数か所災害救助犬が反応しています。

現在反応場所を重点的に消防隊員が搜索中です。

現場は危険な状態であることも報告されましたが、進展があれば報告します。

●【NO2】8月20日:全日本救助犬団体協議会(認定NPO法人日本レスキュー協会)は、広島市長の要請に基づき八木地区で搜索活動中です。

他の全日本救助犬団体協議会加盟救助犬団体は出動準備体制に入っています。

山口豪雨災害での活動経験を生かし、搜索活動を進めるよう期待します。

市民キャビネット災害支援部会長、全日本救助犬団体協議会会長

●【NO1】8月20日:全日本救助犬団体協議会(認定NPO法人日本レスキュー協会)は、市民キャビネット災害支援部会長からの要請により、広島県安佐南区山本地域で発生した大規模な土砂崩れによる安佐南消防署との合同搜索活動に参加の為、災害救助犬の派遣を開始しましたことお知らせします。

他の全日本救助犬団体協議会参加救助犬団体は出動準備体制に入っています。

市民キャビネット災害支援部会長、全日本救助犬団体協議会会長

追加情報を入手または詳細が判明次第、順次以下のFacebookグループにアップしていきます。

すべて、ボランティア、市民の寄付金によって活動しています。ご協力をお願いします。

募金先 武蔵野銀行 東松山支店 普通預金 1091193 サイガイシエンダンタイネットワーク

※特定非営利活動法人日本レスキュー協会、特定非営利活動法人九州救助犬協会、特定非営利活動法人日本搜索救助犬協会に対し、市民キャビネット災害支援部会/特定非営利活動法人災害支援団体ネットワークから各団体に75,000円の緊急交通費を支給しました。